

学びの部屋～3年生～「わたしたちの港区」「交通安全教室」

社会科「わたしたちの港区」の学習では、みんなが住んでいる港区について詳しく調べることをめあてとして活動に取り組んでいます。

今までに友愛会館や東京タワーに行き、高いところからどのような建物が見られるかを知るために、観察したことをワークシートに記入してまとめました。また、芝沖クルーズでは船に乗って観察し、海の上からどのようなことが分かるかを調べました。クレーン車が沢山あったので、港区は工事をしている建物や高いビル、タワーマンションが多くあることに気付きました。また、電車やモノレール、橋があることも今回の校外学習で確認しました。

校外活動を基に、今後は港区の土地利用や交通、地形、公共施設について学習し、さらに充実した学習になるように指導していきます。

釣 将大



普段どこかに出かけたり遊びに行ったりするとき、自転車に乗って移動することがあるかもしれませんが、一方で、自転車に関する事故は後を絶たず、解決に向けて安全な乗り方や注意の仕方を理解して実践することが求められています。そこで、子供たちが学校外でも安全に生活できるよう、6月25日（火）に「交通安全教室」を開催しました。当日は三田警察署の方が自転車の点検の仕方や安全な乗り方について教えてくださいました。

子供たちは「自転車は車の仲間だ」ということを理解し、校庭に設置された練習コースを走りました。コース上には「止まれ」の標識や横断歩道があり、一度停まることや危なかったら自転車から降りて進むことを学びました。

学んだことを自分の生活に生かしてほしいと思います。

石嶋 賢



夏季学園に向けて

8月20日（火）～22日（木）の3日間、5年生は箱根夏季学園に行きます。5年生の子供たちは、4月から心待ちにしている児童が多いです。「班はどうやって決めるのですか?」「きもだめしはしますか?」などと担任へ質問してきます。いつも学校で一緒に勉強している仲間と3日間ものあいだ生活を共にするという経験は、教室の中では体験できない貴重な経験となります。5月に行った鎌倉遠足では保護者のボランティアの下、鎌倉までの往復をグループで活動しました。

夏季学園では、いよいよ子供たちだけで地図を見て、ハイキングコースを歩きます。また、学校生活はチャイムで行動しますが、夏季学園では自分たちで時計を気にしながら行動しなければなりません。その他にも、火を起こしてカレーを作ったり、キャンプファイヤーで歌や踊りを楽しんだり、普段は体験できない自然と触れ合うプログラムがたくさんあります。

7月に入り、各教室で生活班や行動班を決めて各係で話し合いをするなど、夏季学園に向けての準備がスタートしました。集団での生活を通して自主性や社会性を身に付けることができるように、また、箱根の風を肌で感じながら自然に親しむことができるように事前の準備をしっかり行っていきたいと思います。

岩崎 実

